

プレス各位

東京芸術劇場プラスウィーク 2010 参加公演  
**宮川彬良 & 大阪市音楽 Dahhhhn !**

**ブラス界に新旋風！躍る生命感！**  
**奇才・宮川彬良×大阪市音楽団が、東京初公演！**

OB、OG を含めると、一説には 500 万人超とも言われる我が国の吹奏楽人口（国民の 24 人に一人の割合）、その音楽界の一大ワールドへ、NHK-BS2「どれみふぁワンダーランド」、同教育 TV「クインテット」などテレビ出演も多く、現在最も多忙な作曲家の一人、宮川彬良が新旋風を吹き込みます。

この秋、東京芸術劇場で開催される「プラスウィーク 2010」（10/24～11/4）では、期間中には国内を代表する 3 吹奏楽団＜◆シエナ・ウィンド・オーケストラ、◆東京佼成ウィンド・オーケストラ、◆大阪市音楽団＞と、パリ・ギャルド・レピュブリケーヌ吹奏楽団の公演等が開催されます。

そのうち《大阪市音楽団》は、創立 87 年の伝統を持つ屈指の実力ながら、大阪市直営のため、公式行事や学校公演に活動の主軸を置き、今回は、1997 年以来、13 年ぶりの東京公演となります。

宮川と同楽団の出会いは、'97 年「なみはや国体」の行進曲を宮川が担当した際、同楽団が模範演奏を録音したのがきっかけです。

「録音に僕は立ち会わなかったのに、後で CD を聴くと、会ったこともない、演奏に注文を出したことも無いバンドが、僕の描いたイメージどおり、いや、それ以上の演奏をしている！それ以来、共演したいと思い続けて、数年後、願いは叶い、今に至る。本当に嬉しい！」（宮川）

「僕のコンサートは、モーツァルトやベートーヴェンの時代と同じ。【自作自演】が基本」と語る通り、プログラムは、全曲が宮川自身によるオリジナル作品と編曲作品です。

昭和歌謡黄金期の立役者、父・宮川 泰（ひろし）の名曲「宇宙戦艦ヤマト」、TV 番組のテーマ「ゲバゲバ 90 分」に、自身が手塚治虫の同名作品にインスピレーションを得て作曲した「ブラック・ジャック」等。ゲストにサクソ界の第一人者、平原まこと。

作曲家でありながら、類まれなエンターテイナーとして、指揮、ピアノ、トークを自在にこなす宮川彬良が、既存の吹奏楽界へ、如何なる刺激をもたらすか、単なる演奏だけでは終わらないパフォーマンスと演出も見どころです。

【開催概要】

《東京芸術劇場プラスウィーク 2010 参加公演》

宮川彬良&大阪市音楽 Dahhhhn!

- ・日 時：2010年11月4日（木）19:00 開演（18:30 開場）
- ・場 所：東京芸術劇場大ホール（JR・私鉄・東京メトロ池袋駅西口徒歩2分）
- ・作・編曲、指揮：宮川彬良
- ・吹奏楽：大阪市音楽団
- ・特別ゲスト：平原まこと（サクソフォン）

◆11/4「宮川彬良&大阪市音楽 Dahhhhn!」関連 URL

<http://www.office-vega.net/performance/2010/04/061126.html>

◆「プラスウィーク 2010」関連 URL

<http://www.geigeki.jp/saiji/009/index.html>

◆チケット：

S席 5500円、A席 4500円、B席 3500円、C席 2500円、D席 1000円

【国内3楽団公演セット券】各公演1,000円引き（S席のみ・枚数限定）

（11/4当公演、10/24「シエナ・ウインド・オーケストラ特別演奏会」、10/28「東京佼成ウインドオーケストラ定期演奏会」のセット券）

※未就学児の入場はお断り致します。

●主催：おふいすべガ ●共催：東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）

●協力：株式会社東京ハッスルコピー、キングレコード株式会社

《一般の方からのお問合せ》

プロアルテムジケ 03-3943-6677

《報道関係者の皆様からのお問い合わせ先》

【11/4「宮川彬良&大阪市音楽 Dahhhhn!」公演について】

有限会社おふいすべガ（担当：松本）

TEL：0798-53-4556 FAX：0798-53-4455 E:Mail：info@office-vega.net

【「プラスウィーク 2010」について】

東京芸術劇場 プラスウィーク2010事務局（担当：中村・高橋）

TEL：03-5391-2111（代表） FAX：03-5391-2215